

【情報収集の目的目標を設定し情報検索を効率的に行う】

何をするために情報を収集するか（到達目標）、収集する情報をどのように利用するか（利用方法）を明らかにしたうえで（仮説でも可）、情報検索のため必要な検索課題、キーワード、検索式を決める。

1.氏名 \_\_\_\_\_

2.学籍番号 \_\_\_\_\_

3.情報検索対象分野：次の分野から興味のある1分野を選択する。 \_\_\_\_\_  
総合面、国際面、経済面、家庭面、科学面、特集面、~~スポーツ面~~、地方紙面、全紙面

4.情報検索課題（題名）：検索内容を20～30字程度で表現する（新聞の見出しに相当）

5.情報検索する内容

時系列的な変化が想定される、あるいは時系列的な変化を知りたい内容を200～400字程度の文章で表現する。文章が内容を良く表現できていれば、検索に使用するキーワードはこの文章の中から選択できる。現状の自分の知識だけで決めるには情報が不足する場合がありますので予備調査を行ってから決定すること。

6.情報検索（情報収集）の目的と目標

情報検索で対象とする情報を収集する理由を200～400字程度の文章で表現する  
できる限り目的と目標に区別して記入すること。

目的：何をするために情報収集をするか、収集した情報を使って何をするのか。

目標：目的の到達レベルを数値などで具体化したもの、収集する情報の種類や情報の利用方法などを具体化したもの。

7.日本語のキーワードの決定

検索課題の情報を収集する場合、重要と思われるキーワードを重要と思われる順に、3語～5語記入する。最低3語は必ず記入する。

1 \_\_\_\_\_

2 \_\_\_\_\_

3 \_\_\_\_\_

4 \_\_\_\_\_

5 \_\_\_\_\_

8.英語のキーワードの決定

検索課題の情報を収集する場合、重要と思われるキーワードを重要と思われる順に、5語記入する。

1 \_\_\_\_\_

2 \_\_\_\_\_

3 \_\_\_\_\_

4 \_\_\_\_\_

5 \_\_\_\_\_

9.検索式

重要と思われるキーワードを3～5語使用して、論理式（AND OR NOT）を使った検索式を作る。

\_\_\_\_\_